

事業計画書

1 現状の課題と事業の目的

【現状課題と対応の方向＝事業の目的】

2 事業を行うことで期待できる具体的な効果や成果

【先駆性・独創性・専門性などの市民公益活動の特性がどのように生かせるか、具体的な効果や成果、さらには波及効果 など】

3 事業の内容

【内容・実施方法・実施体制・実施場所・実施日程 など】

4 行政との協働について、どのような協働を行うのか？その相手先はどこか？

5 今後の事業スケジュール

【当該年度の事業終了後、対象となった事業をきっかけにどのように団体の活動を展開していくのか】